

令和7年中における自殺の状況

令和8年3月27日

厚生労働省自殺対策推進室
警察庁生活安全局生活安全企画課

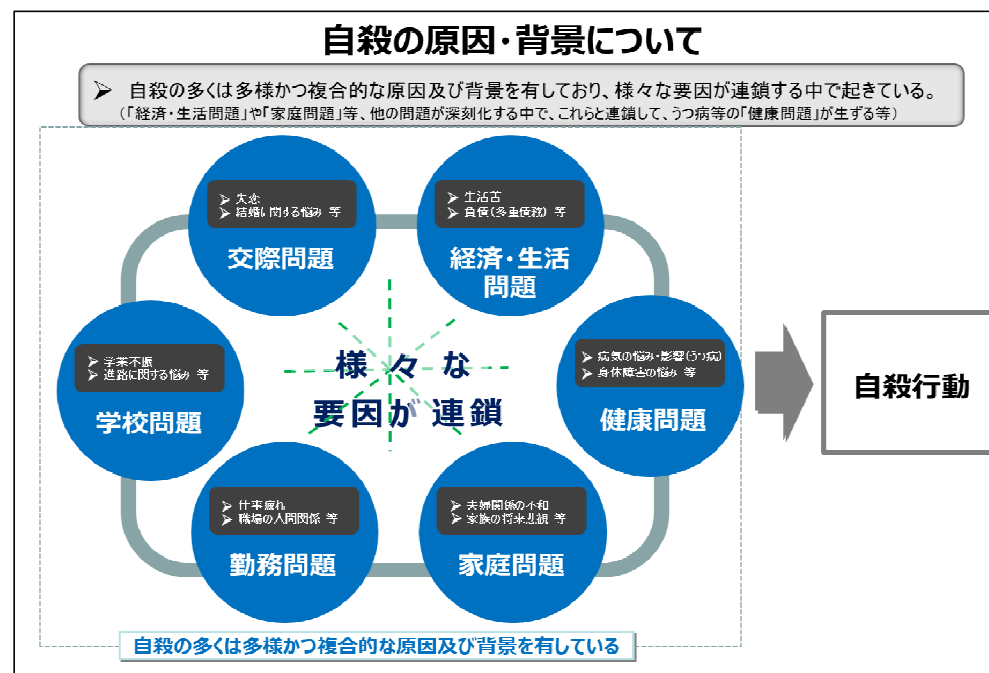
令和7年中における自殺の状況 目次

第1章 前年比較	1
図表1-1 年齢階級別自殺者数の前年比較	2
図表1-2 職業別自殺者数の前年比較	2
図表1-3 自殺の原因・動機（大分類）の前年比較	2
図表1-4 自殺の原因・動機（詳細項目）の前年比較	3
第2章 年次推移	5
図表2-1 自殺者数の年次推移	6
図表2-2 自殺死亡率の年次推移	7
図表2-3 月別自殺者数の年次推移	8
図表2-4 年齢階級別自殺者数の年次推移	9
図表2-5 年齢階級別自殺死亡率の年次推移	10
図表2-6 職業別自殺者数の年次推移	11
図表2-7 自殺の原因・動機（大分類）の年次推移	12
第3章 小中高生の自殺の状況	13
図表3-1 小中高生別自殺者数の年次推移	14
図表3-2 小中高生別、性別自殺者数の年次推移	16
図表3-3 小中高生別、月別自殺者数の年次推移	17
図表3-4 小中高生別自殺の原因・動機の前年比較	18
図表3-5 都道府県別、小中高生別、性別の自殺者数	19
第4章 統計表	20
図表4-1 年齢階級別、職業別自殺者数	21
図表4-2 年齢階級別原因・動機	22
図表4-3 職業別原因・動機	23
図表4-4 都道府県別自殺者数及び自殺死亡率	24
図表4-5 都道府県別、性別、年齢階級別、職業別自殺者数 及び都道府県別の原因・動機	25
図表4-6 都道府県別、月別自殺者数	26
図表4-7 東日本大震災に関連する自殺者数	27

図表4-8 年齢階級別自殺死亡率の年次推移	28
図表4-9 職業別自殺者数の年次推移	28
図表4-10 自殺の原因・動機（大分類）の年次推移	28
図表4-11 自殺者数及び自殺死亡率の年次推移	29
図表4-12 年齢階級別自殺者数の年次推移	30
図表4-13 職業別自殺者数	31

※ 本資料の作成に用いる人口は、令和8年2月末までに取得可能な最新のデータに基づく。

※ 本資料では、「平成31年」を「令和元年」として記載している。



第 1 章

前年比較

- 令和 7 年の自殺者数は19,188人と、前年から1,132人減少した。
○ 男性は前年から625人減少、女性は507人減少となり、ほとんどの年齢階級において減少したが、19歳以下は増加した。
○ 職業別にみると、有職者（217人減）及び無職者（967人減）は減少し、学生・生徒等（5人増）は増加した。
○ 学生・生徒等のうち小中高生の自殺者数は前年から9人増加の538人であり、統計のある1980（昭和55）年以降で最多となった。
○ 原因・動機別にみると、経済・生活問題、交際問題、その他は増加し、家庭問題、健康問題、勤務問題、学校問題は減少した。

図表 1－1 年齢階級別自殺者数の前年比較

(人)

		自殺者数	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳
令和 7 年	総数	19,188	830	2,412	2,293	2,968	3,743	2,406	2,337	2,160	39
	男	13,176	401	1,566	1,618	2,193	2,702	1,703	1,573	1,386	34
	女	6,012	429	846	675	775	1,041	703	764	774	5
令和 6 年	総数	20,320	800	2,465	2,399	3,214	3,799	2,584	2,685	2,346	28
	男	13,801	370	1,546	1,717	2,366	2,684	1,812	1,799	1,483	24
	女	6,519	430	919	682	848	1,115	772	886	863	4
差	総数	-1,132	30	-53	-106	-246	-56	-178	-348	-186	11
	男	-625	31	20	-99	-173	18	-109	-226	-97	10
	女	-507	-1	-73	-7	-73	-74	-69	-122	-89	1

図表 1－2 職業別自殺者数の前年比較

(人)

		有職者	学生・生徒等	うち 小中高生				無職者	主婦・主夫	失業者	年金・雇用保険等受給者	その他	不詳
				小学生	中学生	高校生							
令和 7 年	総数	7,875	1,082	538	10	172	356	9,833	692	1,019	4,959	3,163	398
	男	6,266	577	258	4	77	177	6,033	11	803	3,132	2,087	300
	女	1,609	505	280	6	95	179	3,800	681	216	1,827	1,076	98
令和 6 年	総数	8,092	1,077	529	15	163	351	10,800	870	1,114	5,492	3,324	351
	男	6,331	591	239	9	64	166	6,604	15	896	3,474	2,219	275
	女	1,761	486	290	6	99	185	4,196	855	218	2,018	1,105	76
差	総数	-217	5	9	-5	9	5	-967	-178	-95	-533	-161	47
	男	-65	-14	19	-5	13	11	-571	-4	-93	-342	-132	25
	女	-152	19	-10	0	-4	-6	-396	-174	-2	-191	-29	22

※ 「無職者」のうちの「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「ホームレス」、「その他の無職者」を足し合わせたもの。

図表 1－3 自殺の原因・動機（大分類）の前年比較

(人)

(件)

		原因・動機不特定者数 (不詳)	原因・動機特定者数	原因・動機特定者の原因・動機（大分類）（複数計上可）						
				家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他
令和 7 年	総数	2,010	17,178	4,201	11,355	5,387	2,390	875	524	1,764
	男	1,501	11,675	2,631	6,722	4,713	1,987	509	299	1,246
	女	509	5,503	1,570	4,633	674	403	366	225	518
令和 6 年	総数	1,985	18,335	4,297	12,029	5,092	2,564	868	572	1,704
	男	1,479	12,322	2,643	7,063	4,459	2,146	526	350	1,198
	女	506	6,013	1,654	4,966	633	418	342	222	506
差	総数	25	-1,157	-96	-674	295	-174	7	-48	60
	男	22	-647	-12	-341	254	-159	-17	-51	48
	女	3	-510	-84	-333	41	-15	24	3	12

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考え得る場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和とは限らない。

図表 1－4 自殺の原因・動機（詳細項目）の前年比較

(件)

家庭問題		計	夫婦関係 の不和 (DV)	夫婦関係 の不和 (不倫・ 浮気)	夫婦関係 の不和 (その他の 原因)	親子関係 の不和	その他の 家族関係 の不和	家族の 死亡	家族の将来 悲観	介護・看 病疲れ	子育ての 悩み	家族から のしつけ・ 叱責	家族・同居 人からの 身体的 虐待	家族・同居 人からの 心理的 虐待	家族・同居 人からの 性的虐待	家族・同居 人からの ネグレクト	その他
令和 7 年	総数	4,201	89	207	784	518	394	637	539	284	175	166	7	11	2	2	386
	男	2,631	73	132	591	277	261	355	337	179	50	121	3	6	0	2	244
	女	1,570	16	75	193	241	133	282	202	105	125	45	4	5	2	0	142
令和 6 年	総数	4,297	99	190	763	562	433	638	554	339	170	172	8	9	2	6	352
	男	2,643	82	121	563	307	274	355	339	211	38	121	4	7	0	5	216
	女	1,654	17	69	200	255	159	283	215	128	132	51	4	2	2	1	136
差	総数	-96	-10	17	21	-44	-39	-1	-15	-55	5	-6	-1	2	0	-4	34
	男	-12	-9	11	28	-30	-13	0	-2	-32	12	0	-1	-1	0	-3	28
	女	-84	-1	6	-7	-14	-26	-1	-13	-23	-7	-6	0	3	0	-1	6

(件)

健康問題		計	病気の悩み (悪性 新生物)	病気の悩み (てん かん)	病気の悩み (その 他の身体 疾患)	病気の悩み (うつ 病)	病気の悩み (統合失 調症)	病気の悩み (影響 (アルコール依 存症)	病気の悩み (影響 (薬物乱 用)	病気の悩み (影響 (摂食障 害)	病気の悩み (影響 (その他の 精神疾 患)	身体障害 の悩み	認知機能 低下 の悩み	その他
令和 7 年	総数	11,355	540	68	2,540	3,958	855	201	45	49	1,800	567	248	484
	男	6,722	416	43	1,795	2,058	439	158	24	18	913	391	151	316
	女	4,633	124	25	745	1,900	416	43	21	31	887	176	97	168
令和 6 年	総数	12,029	588	57	2,796	4,245	924	188	44	57	1,816	618	265	431
	男	7,063	436	37	1,955	2,172	471	143	23	21	946	423	163	273
	女	4,966	152	20	841	2,073	453	45	21	36	870	195	102	158
差	総数	-674	-48	11	-256	-287	-69	13	1	-8	-16	-51	-17	53
	男	-341	-20	6	-160	-114	-32	15	1	-3	-33	-32	-12	43
	女	-333	-28	5	-96	-173	-37	-2	0	-5	17	-19	-5	10

(件)

経済・ 生活問題		計	事業不振	失業	倒産	就職失敗	生活苦	負債 (多重 債務)	負債 (連帯保 証債務)	負債 (ギャン ブル等)	負債 (その他)	借金の取 立て苦	奨学金の 返済苦	自殺によ る保険金 支給	その他
令和 7 年	総数	5,387	561	267	29	185	1,720	962	15	395	701	91	11	44	406
	男	4,713	530	230	25	144	1,436	882	11	379	627	88	10	42	309
	女	674	31	37	4	41	284	80	4	16	74	3	1	2	97
令和 6 年	総数	5,092	482	282	30	201	1,578	853	17	398	699	84	23	29	416
	男	4,459	456	252	23	162	1,336	780	11	386	604	76	19	27	327
	女	633	26	30	7	39	242	73	6	12	95	8	4	2	89
差	総数	295	79	-15	-1	-16	142	109	-2	-3	2	7	-12	15	-10
	男	254	74	-22	2	-18	100	102	0	-7	23	12	-9	15	-18
	女	41	5	7	-3	2	42	7	-2	4	-21	-5	-3	0	8

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考え得る場合も含め、自殺者 1 人につき 4 つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

(件)

勤務問題		計	職場の人間関係 (上司とのトラブル)	職場の人間関係 (その他)	職場環境の変化 (役割・地位の変化等)	職場環境の変化 (その他)	仕事疲れ (長時間労働)	仕事疲れ (その他)	解雇・雇い止め	取引先等とのトラブル	仕事の失敗	過重なノルマ・ノルマの不達成	性別による差別	その他
令和7年	総数	2,390	184	476	266	231	103	460	66	51	274	25	1	253
	男	1,987	145	354	235	187	91	384	60	51	247	24	1	208
	女	403	39	122	31	44	12	76	6	0	27	1	0	45
令和6年	総数	2,564	192	509	270	231	117	510	74	42	323	27	1	268
	男	2,146	155	380	251	198	98	420	68	39	288	25	1	223
	女	418	37	129	19	33	19	90	6	3	35	2	0	45
差	総数	-174	-8	-33	-4	0	-14	-50	-8	9	-49	-2	0	-15
	男	-159	-10	-26	-16	-11	-7	-36	-8	12	-41	-1	0	-15
	女	-15	2	-7	12	11	-7	-14	0	-3	-8	-1	0	0

(件)

交際問題		計	失恋	不倫・浮気	結婚に関する悩み	交際相手からの暴力 (DV)	ストーカー行為等	その他
令和7年	総数	875	392	145	61	5	0	272
	男	509	257	75	33	0	0	144
	女	366	135	70	28	5	0	128
令和6年	総数	868	394	146	58	5	8	257
	男	526	253	84	30	2	8	149
	女	342	141	62	28	3	0	108
差	総数	7	-2	-1	3	0	-8	15
	男	-17	4	-9	3	-2	-8	-5
	女	24	-6	8	0	2	0	20

(件)

学校問題		計	学業不振	入試に関する悩み	進路に関する悩み (入試以外)	いじめ	学友との不和 (いじめ以外)	教師との人間関係	性別による差別	その他
令和7年	総数	524	175	47	123	20	80	8	0	71
	男	299	111	32	78	6	33	2	0	37
	女	225	64	15	45	14	47	6	0	34
令和6年	総数	572	162	48	155	12	96	13	2	84
	男	350	118	28	99	4	41	9	2	49
	女	222	44	20	56	8	55	4	0	35
差	総数	-48	13	-1	-32	8	-16	-5	-2	-13
	男	-51	-7	4	-21	2	-8	-7	-2	-12
	女	3	20	-5	-11	6	-8	2	0	-1

(件)

その他		計	犯罪被害	犯罪発覚等	SNS・インターネット上のトラブル	性的少数者であること の悩み・被差別	孤独感	近隣との関係	後追い自殺	その他の者からの虐待・暴力被害*	その他
令和7年	総数	1,764	56	322	31	36	607	59	102	6	545
	男	1,246	34	291	17	26	394	38	62	3	381
	女	518	22	31	14	10	213	21	40	3	164
令和6年	総数	1,704	25	288	42	23	652	64	97	3	510
	男	1,198	13	262	24	18	429	40	57	2	353
	女	506	12	26	18	5	223	24	40	1	157
差	総数	60	31	34	-11	13	-45	-5	5	3	35
	男	48	21	29	-7	8	-35	-2	5	1	28
	女	12	10	5	-4	5	-10	-3	0	2	7

*正式な項目名は「その他の者（家族、同居人、交際相手以外）からの虐待・暴力被害」である。

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

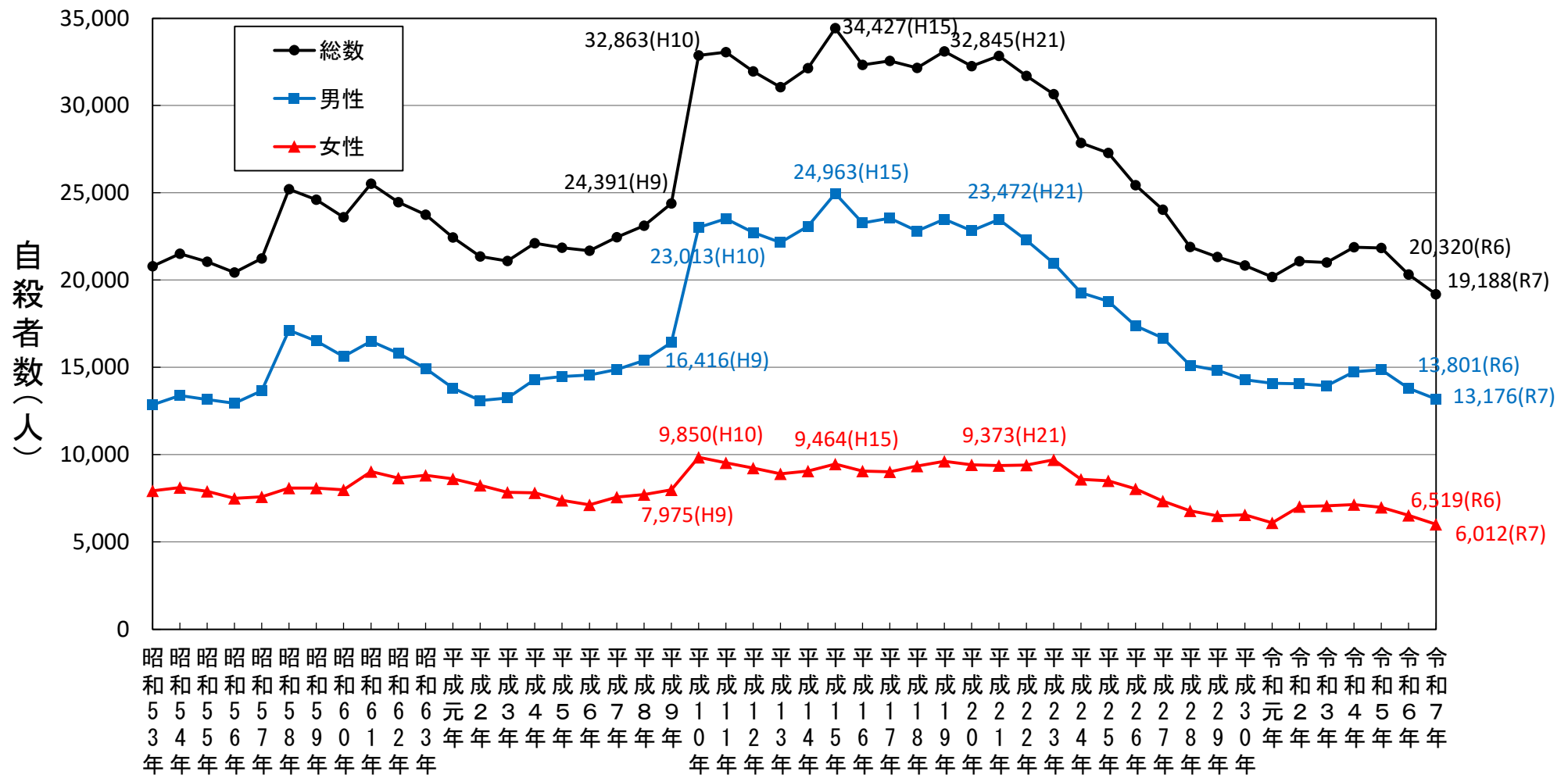
※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考え得る場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

第 2 章

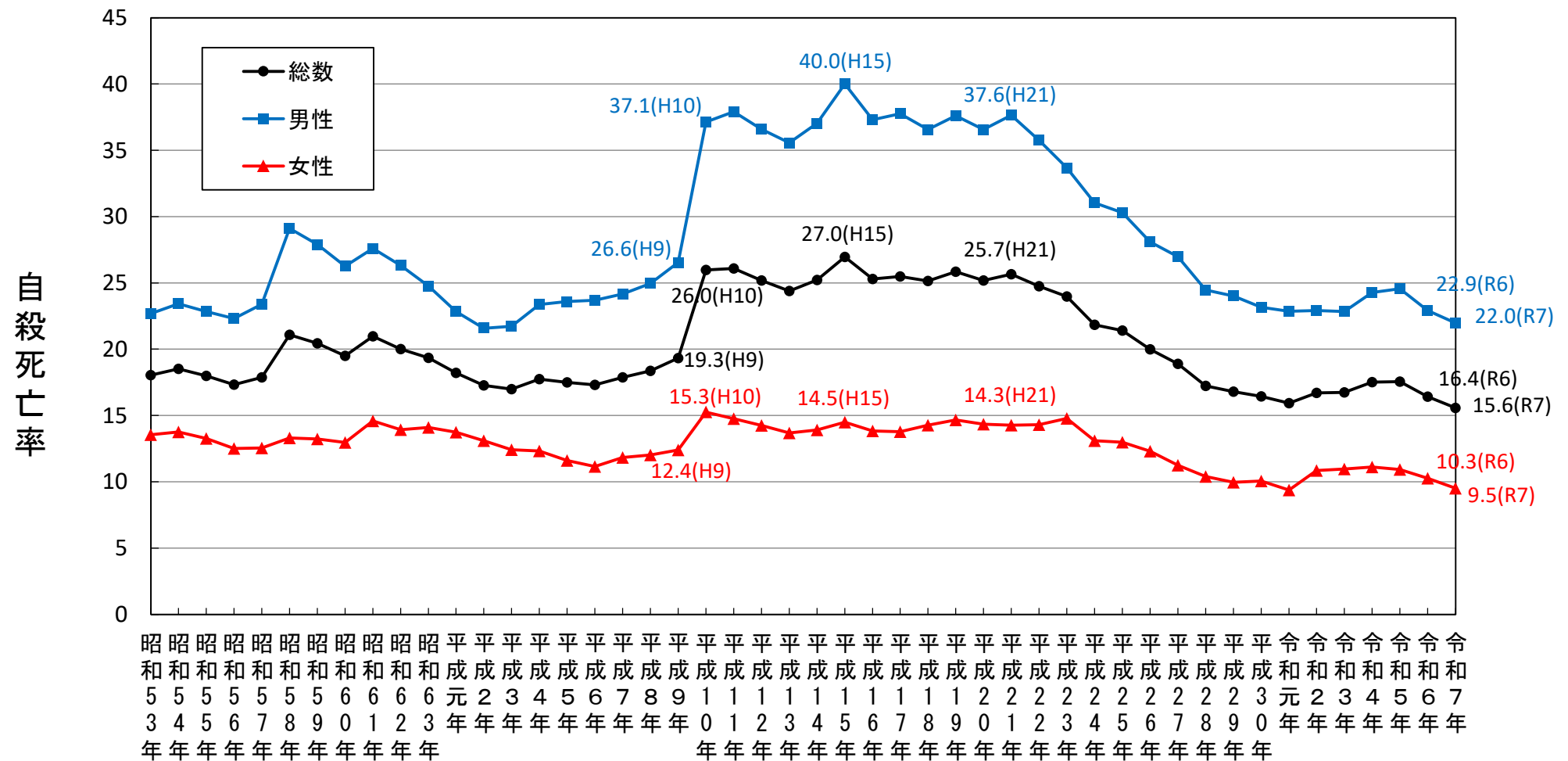
年次推移

図表２－１ 自殺者数の年次推移



資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

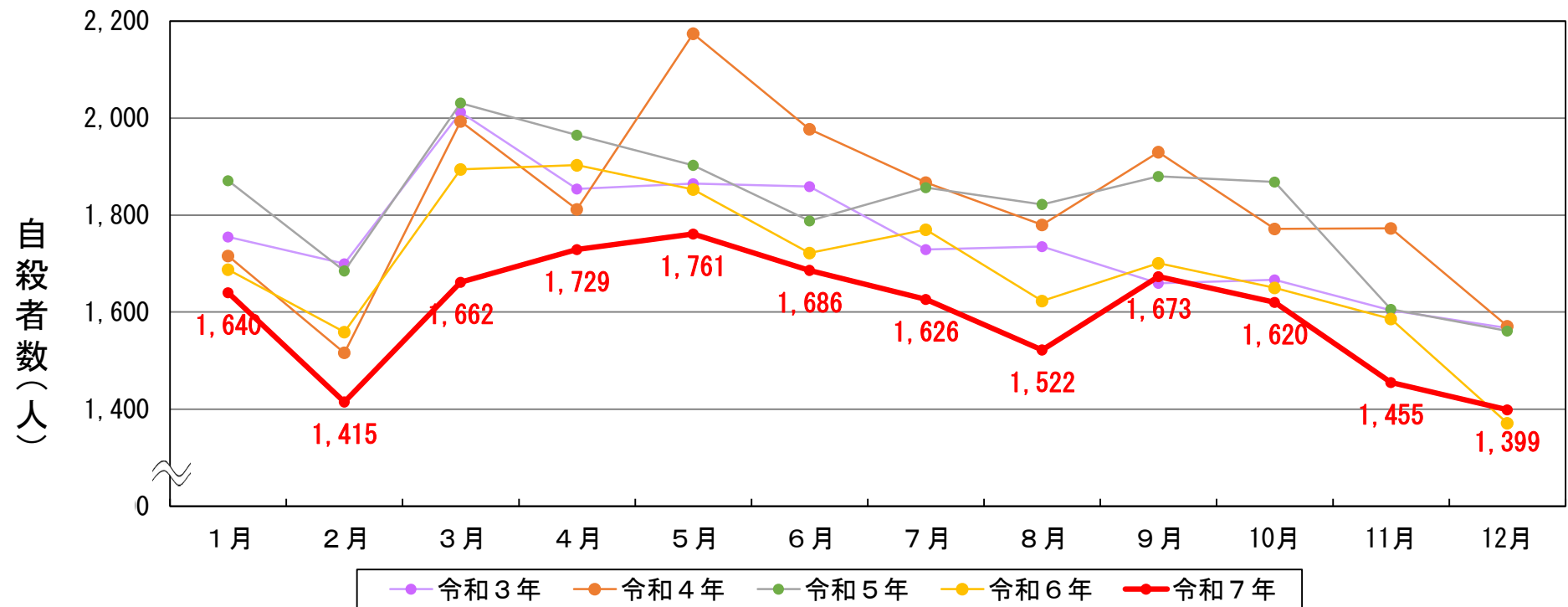
図表 2－2 自殺死亡率の年次推移



※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

資料：警察庁自殺統計原票データ、総務省「人口推計」より厚生労働省作成

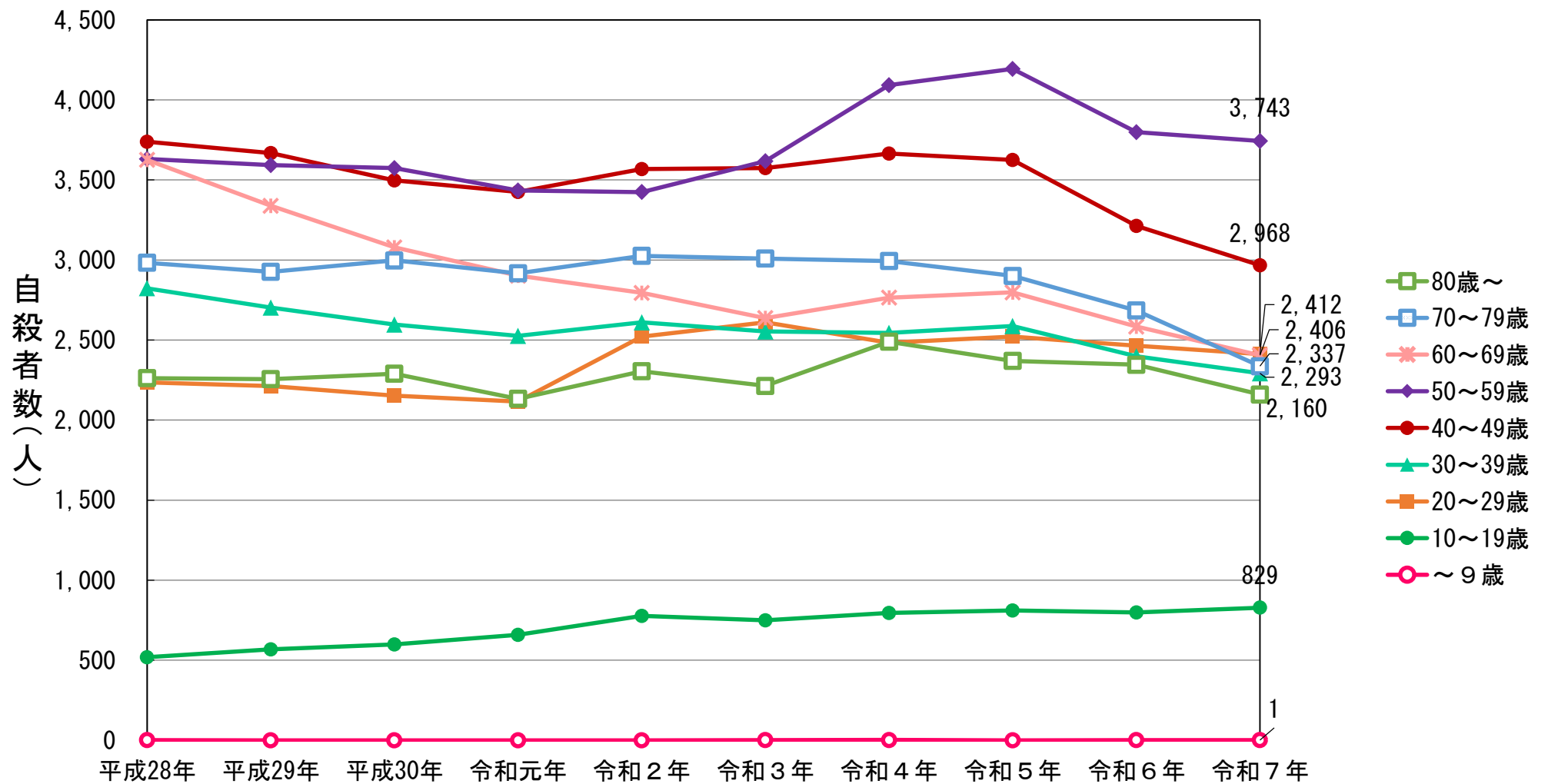
図表２－３ 月別自殺者数の年次推移



年次\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和3年	1,755	1,700	2,012	1,854	1,865	1,859	1,729	1,735	1,660	1,667	1,604	1,567
令和4年	1,716	1,516	1,993	1,812	2,174	1,977	1,867	1,780	1,930	1,772	1,773	1,571
令和5年	1,871	1,685	2,031	1,965	1,903	1,788	1,857	1,822	1,880	1,868	1,606	1,561
令和6年	1,688	1,559	1,894	1,903	1,853	1,722	1,770	1,623	1,701	1,650	1,586	1,371
令和7年	1,640	1,415	1,662	1,729	1,761	1,686	1,626	1,522	1,673	1,620	1,455	1,399
男性	1,103	994	1,167	1,232	1,206	1,152	1,098	1,043	1,134	1,079	1,022	946
女性	537	421	495	497	555	534	528	479	539	541	433	453

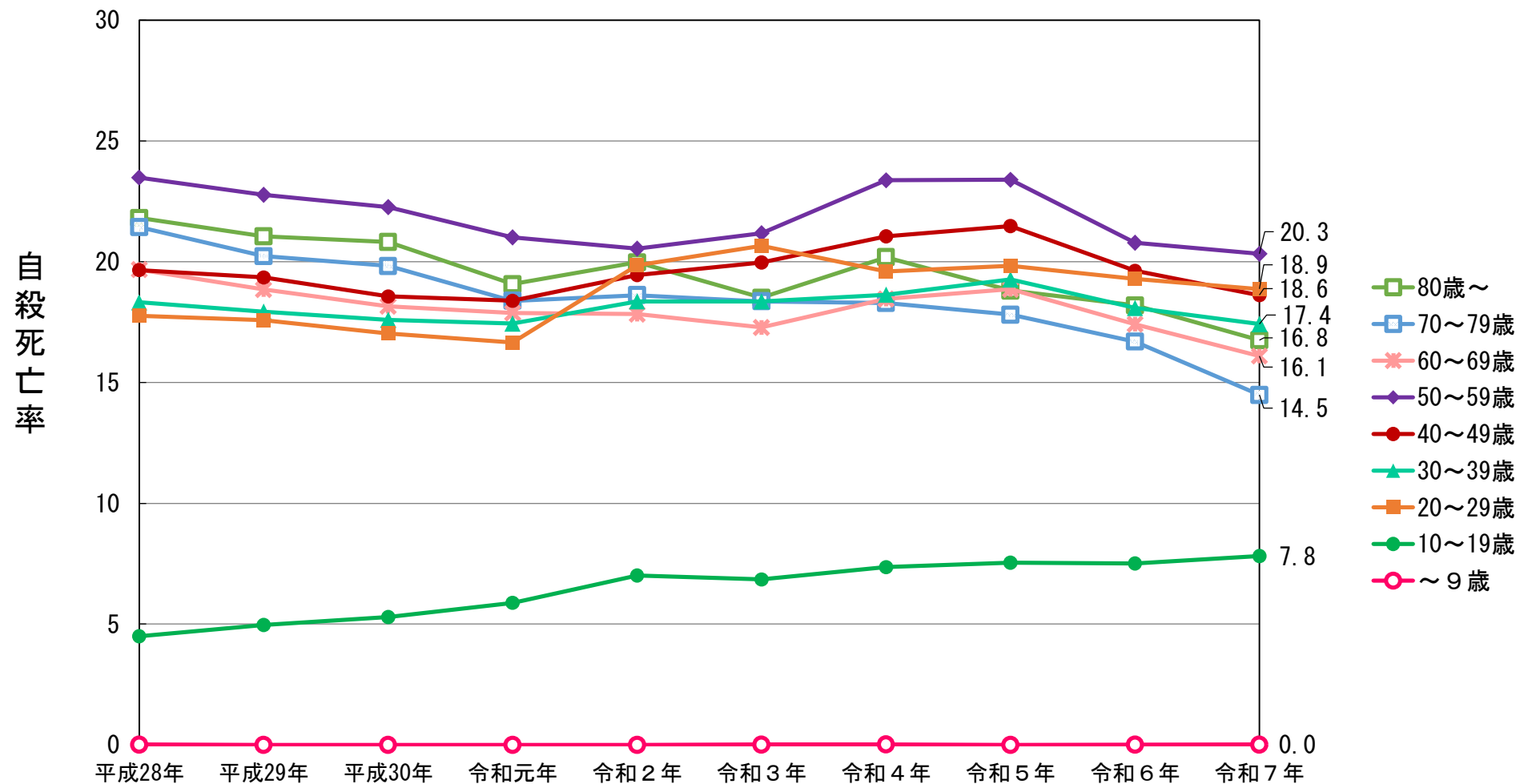
資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表 2－4 年齢階級別自殺者数の年次推移



資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

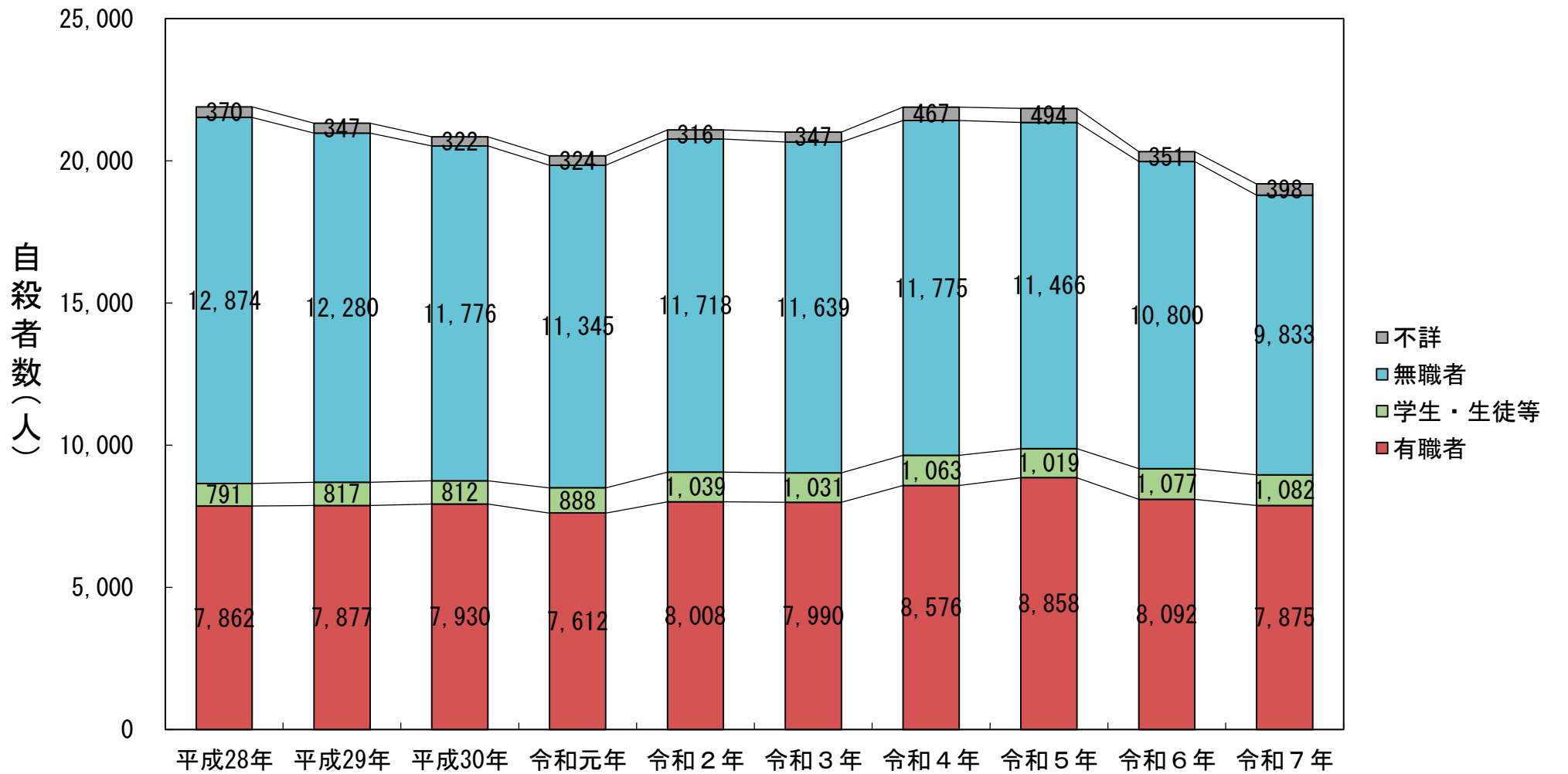
図表 2－5 年齢階級別自殺死亡率の年次推移



※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

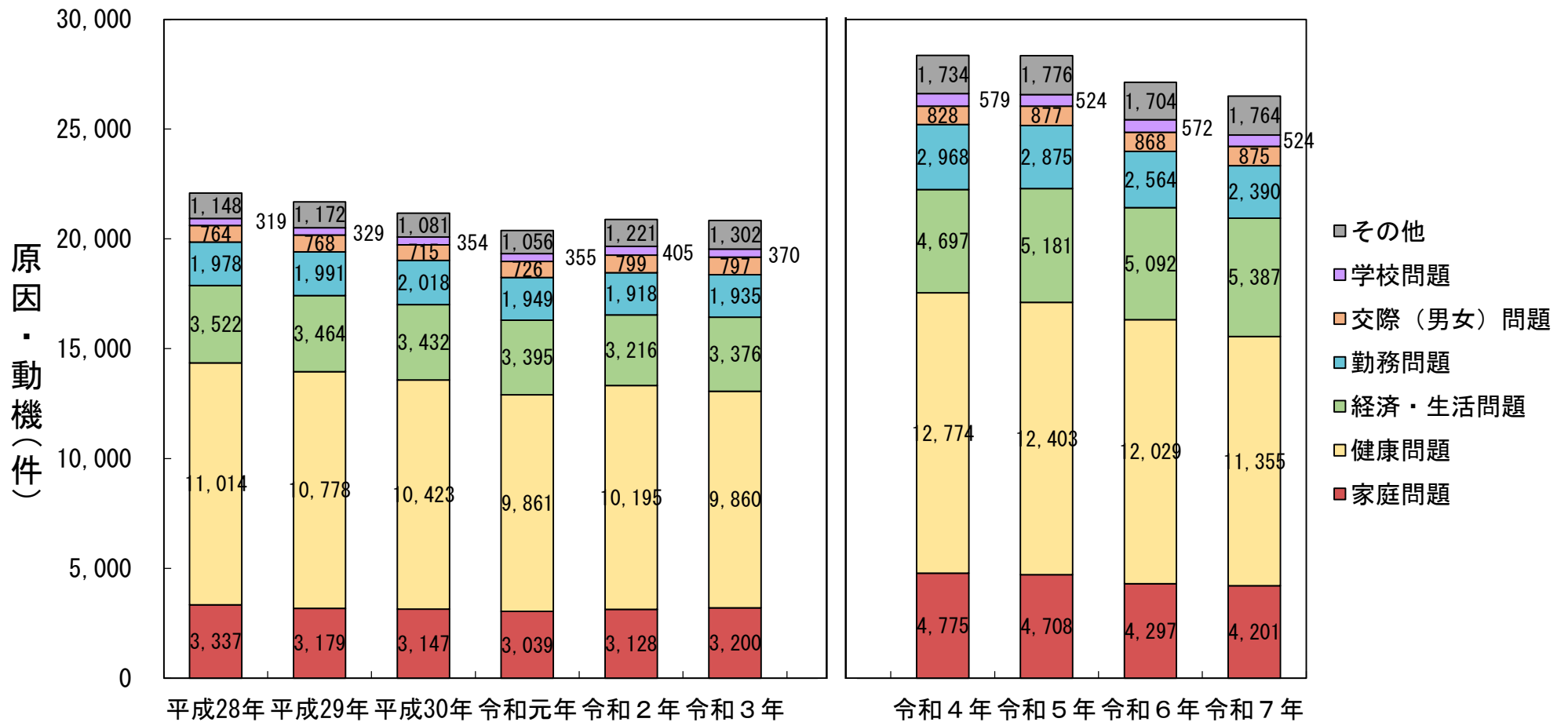
資料：警察庁自殺統計原票データ、総務省「人口推計」より厚生労働省作成

図表２－６ 職業別自殺者数の年次推移



資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表２－７ 自殺の原因・動機（大分類）の年次推移



※ 自殺の原因・動機について、令和3年以前は、遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者1人につき3つまで計上可能としていたが、令和4年以降は、家族等の証言から考え得る場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能としている。

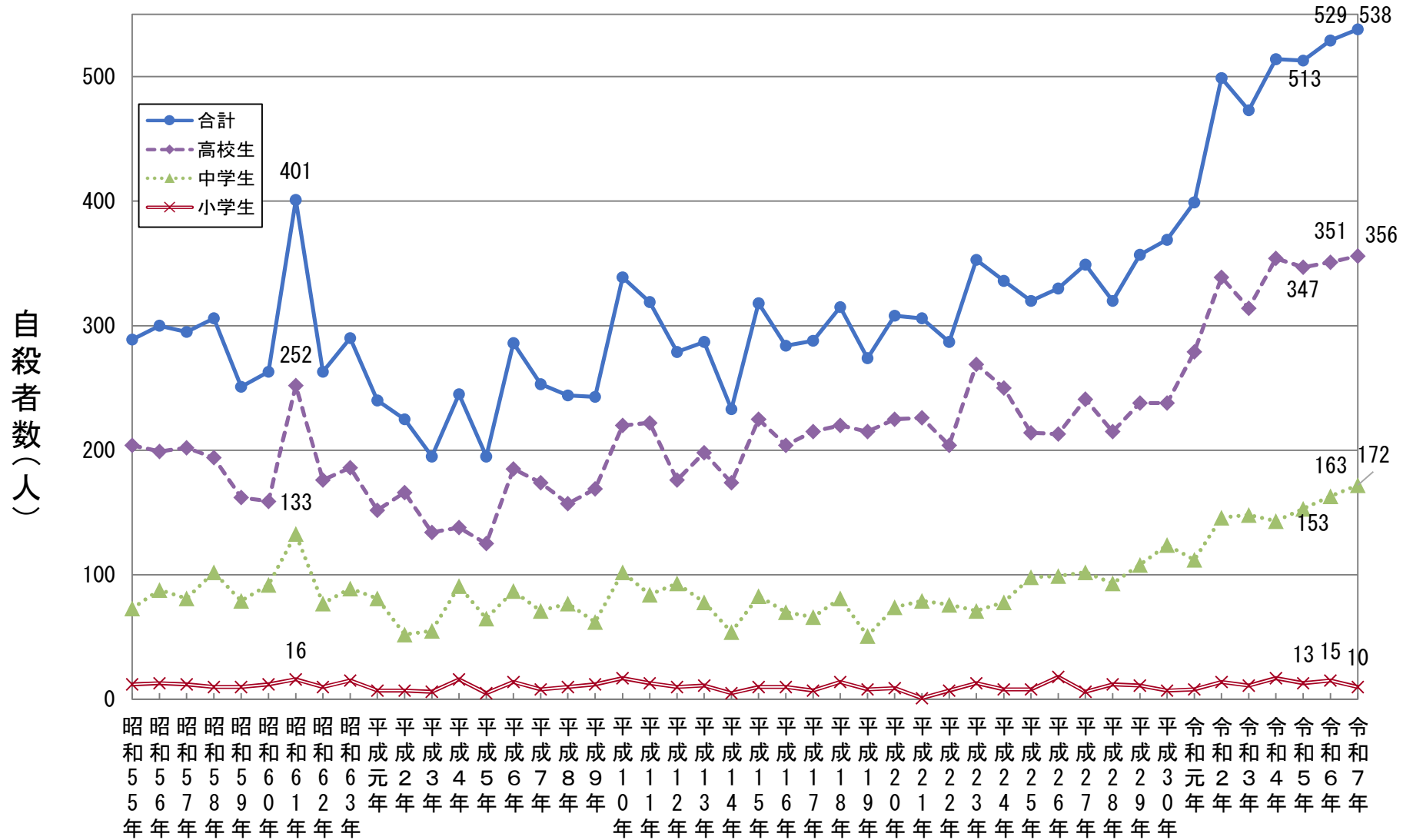
※ 「交際（男女）問題」について、令和3年以前の「男女問題」を、令和4年以降の「交際問題」におおむね相当する扱いとしている。

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

第 3 章

小中高生の自殺の状況

図表 3－1 小中高生別自殺者数の年次推移

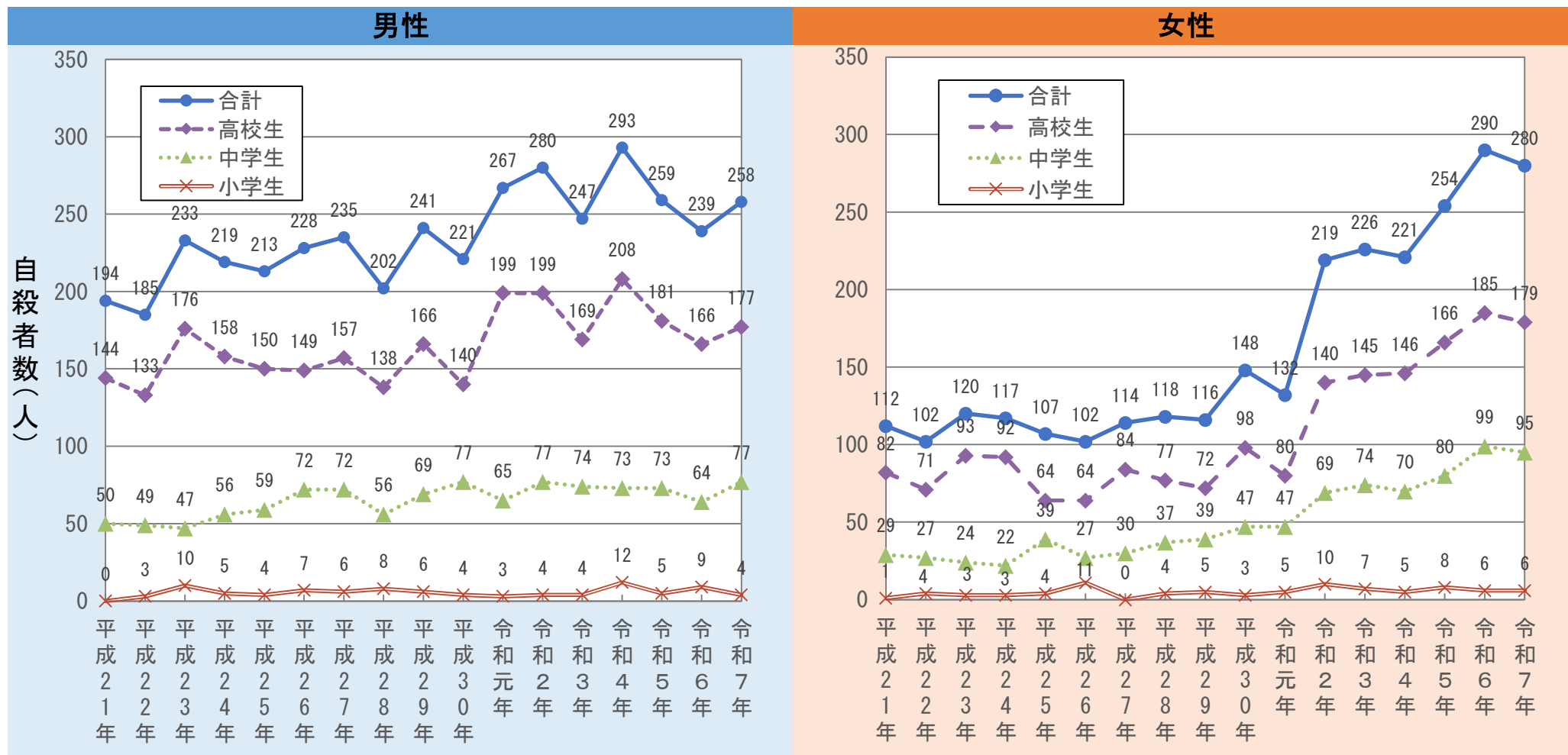


資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

(人)

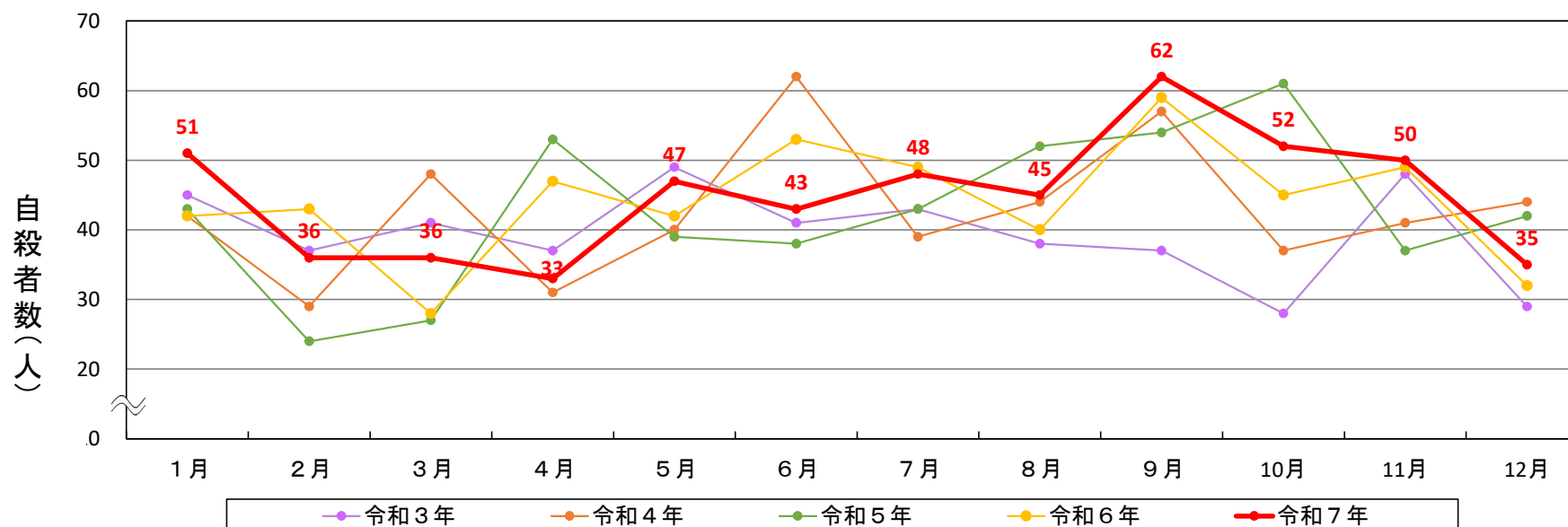
	合計	小学生	中学生	高校生
昭和55年	289	12	73	204
昭和56年	300	13	88	199
昭和57年	295	12	81	202
昭和58年	306	10	102	194
昭和59年	251	10	79	162
昭和60年	263	12	92	159
昭和61年	401	16	133	252
昭和62年	263	10	77	176
昭和63年	290	15	89	186
平成元年	240	7	81	152
平成2年	225	7	52	166
平成3年	195	6	55	134
平成4年	245	16	91	138
平成5年	195	5	65	125
平成6年	286	14	87	185
平成7年	253	8	71	174
平成8年	244	10	77	157
平成9年	243	12	62	169
平成10年	339	17	102	220
平成11年	319	13	84	222
平成12年	279	10	93	176
平成13年	287	11	78	198
平成14年	233	5	54	174
平成15年	318	10	83	225
平成16年	284	10	70	204
平成17年	288	7	66	215
平成18年	315	14	81	220
平成19年	274	8	51	215
平成20年	308	9	74	225
平成21年	306	1	79	226
平成22年	287	7	76	204
平成23年	353	13	71	269
平成24年	336	8	78	250
平成25年	320	8	98	214
平成26年	330	18	99	213
平成27年	349	6	102	241
平成28年	320	12	93	215
平成29年	357	11	108	238
平成30年	369	7	124	238
令和元年	399	8	112	279
令和2年	499	14	146	339
令和3年	473	11	148	314
令和4年	514	17	143	354
令和5年	513	13	153	347
令和6年	529	15	163	351
令和7年	538	10	172	356

図表３－２ 小中高生別、性別自殺者数の年次推移



資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表３－３ 小中高生別、月別自殺者数の年次推移



														(人)
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和7年	小中高生計	51	36	36	33	47	43	48	45	62	52	50	35	538
	うち小学生	1	0	0	1	2	2	1	1	0	0	1	1	10
	うち中学生	10	13	13	8	14	13	11	16	22	20	21	11	172
	うち高校生	40	23	23	24	31	28	36	28	40	32	28	23	356
令和6年	小中高生計	42	43	28	47	42	53	49	40	59	45	49	32	529
	うち小学生	5	0	0	1	1	0	1	0	4	1	1	1	15
	うち中学生	18	14	10	16	13	15	17	10	13	12	15	10	163
	うち高校生	19	29	18	30	28	38	31	30	42	32	33	21	351
対前年 増減数 (月別)	小中高生計	9	-7	8	-14	5	-10	-1	5	3	7	1	3	9
	うち小学生	-4	0	0	0	1	2	0	1	-4	-1	0	0	-5
	うち中学生	-8	-1	3	-8	1	-2	-6	6	9	8	6	1	9
	うち高校生	21	-6	5	-6	3	-10	5	-2	-2	0	-5	2	5
対前年 増減率 (月別)	小中高生計	21.4%	-16.3%	28.6%	-29.8%	11.9%	-18.9%	-2.0%	12.5%	5.1%	15.6%	2.0%	9.4%	1.7%
	うち小学生	-80.0%	-	-	0.0%	100.0%	-	0.0%	-	-100.0%	-100.0%	0.0%	0.0%	-33.3%
	うち中学生	-44.4%	-7.1%	30.0%	-50.0%	7.7%	-13.3%	-35.3%	60.0%	69.2%	66.7%	40.0%	10.0%	5.5%
	うち高校生	110.5%	-20.7%	27.8%	-20.0%	10.7%	-26.3%	16.1%	-6.7%	-4.8%	0.0%	-15.2%	9.5%	1.4%

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表３－４ 小中高生別自殺の原因・動機の前年比較

(件)

			家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	計	学校問題								その他	不詳
									学業不振	入試に関する悩み	進路に関する悩み（入試以外）	いじめ	学友との不和（いじめ以外）	教師との人間関係	性別による差別	学校問題その他		
令和 7 年	小学生	総計	8	1	0	0	0	4	1	0	1	0	0	1	0	1	1	2
		男性	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		女性	5	1	0	0	0	3	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1
	中学生	総計	61	35	0	0	13	90	20	11	13	8	22	2	0	14	26	29
		男性	28	11	0	0	8	41	9	8	9	1	5	0	0	9	10	13
		女性	33	24	0	0	5	49	11	3	4	7	17	2	0	5	16	16
	高校生	総計	78	138	6	6	41	157	37	17	41	8	31	0	0	23	47	57
		男性	34	50	4	4	22	85	20	9	26	3	14	0	0	13	25	33
		女性	44	88	2	2	19	72	17	8	15	5	17	0	0	10	22	24
	合計	総計	147	174	6	6	54	251	58	28	55	16	53	3	0	38	74	88
		男性	65	61	4	4	30	127	30	17	35	4	19	0	0	22	36	47
		女性	82	113	2	2	24	124	28	11	20	12	34	3	0	16	38	41

(件)

			家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	計	学校問題								その他	不詳
									学業不振	入試に関する悩み	進路に関する悩み（入試以外）	いじめ	学友との不和（いじめ以外）	教師との人間関係	性別による差別	学校問題その他		
令和 6 年	小学生	総計	5	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4
		男性	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
		女性	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	中学生	総計	52	41	1	0	7	81	14	12	9	5	23	2	0	16	18	25
		男性	24	11	0	0	5	28	7	7	3	2	3	1	0	5	7	13
		女性	28	30	1	0	2	53	7	5	6	3	20	1	0	11	11	12
	高校生	総計	51	119	4	3	37	189	51	21	42	4	37	6	0	28	35	44
		男性	23	40	3	2	23	98	29	10	20	0	17	5	0	17	20	22
		女性	28	79	1	1	14	91	22	11	22	4	20	1	0	11	15	22
	合計	総計	108	164	5	3	44	272	65	33	51	9	60	8	0	46	54	73
		男性	50	54	3	2	28	127	36	17	23	2	20	6	0	23	28	37
		女性	58	110	2	1	16	145	29	16	28	7	40	2	0	23	26	36

			家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	計	学校問題								その他	不詳
									学業不振	入試に関する悩み	進路に関する悩み（入試以外）	いじめ	学友との不和（いじめ以外）	教師との人間関係	性別による差別	学校問題その他		
前年差	小学生	総計	3	-3	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	0	-1	0	-2
		男性	0	-3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	-1	0	-1
		女性	3	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	-1
	中学生	総計	9	-6	-1	0	6	9	6	-1	4	3	-1	0	0	-2	8	4
		男性	4	0	0	0	3	13	2	1	6	-1	2	-1	0	4	3	0
		女性	5	-6	-1	0	3	-4	4	-2	-2	4	-3	1	0	-6	5	4
	高校生	総計	27	19	2	3	4	-32	-14	-4	-1	4	-6	-6	0	-5	12	13
		男性	11	10	1	2	-1	-13	-9	-1	6	3	-3	-5	0	-4	5	11
		女性	16	9	1	1	5	-19	-5	-3	-7	1	-3	-1	0	-1	7	2
	合計	総計	39	10	1	3	10	-21	-7	-5	4	7	-7	-5	0	-8	20	15
		男性	15	7	1	2	2	0	-6	0	12	2	-1	-6	0	-1	8	10
		女性	24	3	0	1	8	-21	-1	-5	-8	5	-6	1	0	-7	12	5

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表３－５ 都道府県別、小中高生別、性別の自殺者数

都道府県 (住居地)	合計	小学生		中学生		高校生	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性
北海道	29	*	*	*	4	10	14
青森県	4	*	*	*	*	*	*
岩手県	5	*	*	*	*	*	*
宮城県	14	*	*	*	*	6	4
秋田県	*	*	*	*	*	*	*
山形県	5	*	*	*	*	*	*
福島県	5	*	*	*	*	*	3
茨城県	12	*	*	*	4	*	5
栃木県	7	*	*	*	*	*	4
群馬県	10	*	*	5	*	*	*
埼玉県	37	*	*	9	7	12	7
千葉県	27	*	*	3	8	5	11
東京都	93	*	*	16	21	27	26
神奈川県	35	*	*	4	*	13	16
新潟県	9	*	*	*	3	*	4
富山県	*	*	*	*	*	*	*
石川県	*	*	*	*	*	*	*
福井県	*	*	*	*	*	*	*
山梨県	3	*	*	*	*	*	*
長野県	9	*	*	*	*	3	*
岐阜県	5	*	*	*	*	*	*
静岡県	16	*	*	*	*	8	5
愛知県	32	*	*	5	5	8	14
三重県	10	*	*	*	*	4	6
滋賀県	7	*	*	*	*	*	3
京都府	6	*	*	*	*	*	*
大阪府	39	*	*	5	6	12	15
兵庫県	23	*	*	*	4	10	8
奈良県	7	*	*	*	*	5	*
和歌山県	*	*	*	*	*	*	*
鳥取県	*	*	*	*	*	*	*
島根県	6	*	*	*	*	5	*
岡山県	4	*	*	*	*	*	*
広島県	6	*	*	*	3	3	*
山口県	5	*	*	*	*	*	*
徳島県	6	*	*	*	*	*	3
香川県	*	*	*	*	*	*	*
愛媛県	6	*	*	*	*	4	*
高知県	3	*	*	*	*	*	*
福岡県	22	*	*	4	3	11	3
佐賀県	*	*	*	*	*	*	*
長崎県	*	*	*	*	*	*	*
熊本県	3	*	*	*	*	*	*
大分県	4	*	*	*	*	3	*
宮崎県	3	*	*	*	*	*	*
鹿児島県	*	*	*	*	*	*	*
沖縄県	4	*	*	*	*	*	*

※ 自殺者数は生前の住居地に基づいて集計している。

※ 各欄の数値が２人以下の場合、該当部分の数値を非公表としている。なお、３人以上の欄であっても、数値を表示することで他の非公表の数値が明らかになる場合、非公表とすることがある。

第 4 章

統計表

図表４－１ 年齢階級別、職業別自殺者数

職業別		年齢階級別									合 計
		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不 詳	
合計	計	830	2,412	2,293	2,968	3,743	2,406	2,337	2,160	39	19,188
	男	401	1,566	1,618	2,193	2,702	1,703	1,573	1,386	34	13,176
	女	429	846	675	775	1,041	703	764	774	5	6,012
有職者	計	83	1,281	1,364	1,764	1,964	902	404	113	0	7,875
	男	51	890	1,060	1,452	1,626	752	339	96	0	6,266
	女	32	391	304	312	338	150	65	17	0	1,609
無職	学生・生徒等	計	660	409	10	2	1	0	0	0	1,082
		男	313	255	7	1	1	0	0	0	577
		女	347	154	3	1	0	0	0	0	505
	無職者	計	84	680	858	1,125	1,684	1,445	1,915	2,042	9,833
		男	36	393	514	677	1,003	902	1,222	1,286	6,033
		女	48	287	344	448	681	543	693	756	3,800
	主婦・主夫	計	0	12	61	120	226	152	82	39	692
		男	0	0	1	1	5	0	4	0	11
		女	0	12	60	119	221	152	78	39	681
	失業者	計	5	122	153	235	309	151	34	10	1,019
		男	3	89	112	181	250	129	32	7	803
		女	2	33	41	54	59	22	2	3	216
	年金・雇用 保険等受給者	計	6	111	162	224	375	673	1,572	1,836	4,959
		男	5	44	84	125	235	440	1,027	1,172	3,132
		女	1	67	78	99	140	233	545	664	1,827
	その他	計	73	435	482	546	774	469	227	157	3,163
		男	28	260	317	370	513	333	159	107	2,087
		女	45	175	165	176	261	136	68	50	1,076
	不詳	計	3	42	61	77	94	59	18	5	398
		男	1	28	37	63	72	49	12	4	300
		女	2	14	24	14	22	10	6	1	98

※ 「無職者」のうちの「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「ホームレス」、「その他の無職者」を足し合わせたもの。

図表４－２ 年齢階級別原因・動機

原因・動機		年齢階級別									
		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計
家庭問題	計	183	330	529	740	908	505	478	528	0	4,201
	男	82	199	330	518	558	316	283	345	0	2,631
	女	101	131	199	222	350	189	195	183	0	1,570
健康問題	計	317	1,067	1,074	1,471	2,080	1,532	1,932	1,882	0	11,355
	男	107	507	601	882	1,258	916	1,246	1,205	0	6,722
	女	210	560	473	589	822	616	686	677	0	4,633
経済・生活問題	計	29	655	785	1,007	1,455	874	449	133	0	5,387
	男	19	552	691	910	1,312	772	363	94	0	4,713
	女	10	103	94	97	143	102	86	39	0	674
勤務問題	計	40	466	435	580	646	187	26	10	0	2,390
	男	34	348	357	502	543	174	21	8	0	1,987
	女	6	118	78	78	103	13	5	2	0	403
交際問題	計	99	331	202	115	80	35	12	1	0	875
	男	54	180	113	67	56	28	11	0	0	509
	女	45	151	89	48	24	7	1	1	0	366
学校問題	計	320	194	7	2	0	1	0	0	0	524
	男	170	123	4	2	0	0	0	0	0	299
	女	150	71	3	0	0	1	0	0	0	225
その他	計	111	276	235	248	286	209	195	204	0	1,764
	男	51	188	196	191	221	158	121	120	0	1,246
	女	60	88	39	57	65	51	74	84	0	518

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考え得る場合も含め、自殺者１人につき４つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

図表 4－3 職業別原因・動機

職業別 原因・動機		有職者	無職						不詳
			学生・生徒等	無職者	主婦・主夫	失業者	年金・雇用保険 等受給者	その他	
家庭問題	計	1,896	195	2,067	254	184	1,021	608	43
	男	1,406	89	1,108	2	137	604	365	28
	女	490	106	959	252	47	417	243	15
健康問題	計	3,211	391	7,661	616	532	4,512	2,001	92
	男	2,237	139	4,292	5	369	2,770	1,148	54
	女	974	252	3,369	611	163	1,742	853	38
経済・ 生活問題	計	2,934	83	2,238	50	663	645	880	132
	男	2,694	66	1,837	3	574	505	755	116
	女	240	17	401	47	89	140	125	16
勤務問題	計	2,194	12	182	5	121	10	46	2
	男	1,843	7	135	0	94	8	33	2
	女	351	5	47	5	27	2	13	0
交際問題	計	532	117	217	6	33	60	118	9
	男	336	68	102	1	24	25	52	3
	女	196	49	115	5	9	35	66	6
学校問題	計	7	491	26	0	0	0	26	0
	男	4	276	19	0	0	0	19	0
	女	3	215	7	0	0	0	7	0
その他	計	654	142	935	44	95	441	355	33
	男	543	77	599	0	76	275	248	27
	女	111	65	336	44	19	166	107	6

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考え得る場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

※ 「無職者」のうちの「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「ホームレス」、「その他の無職者」を足し合わせたもの。

図表４－４ 都道府県別自殺者数及び自殺死亡率

都道府県	年	令和 7 年		令和 6 年		前年差	
		自殺者数	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率
北海道		866	17.2	976	19.4	- 110	- 2.2
青森県		228	19.6	240	20.6	- 12	- 1.0
岩手県		204	17.8	266	23.2	- 62	- 5.4
宮城県		367	16.3	380	16.9	- 13	- 0.6
秋田県		172	19.2	186	20.7	- 14	- 1.5
山形県		150	14.8	155	15.3	- 5	- 0.5
福島県		339	19.4	362	20.8	- 23	- 1.4
茨城県		466	16.6	427	15.2	+ 39	+ 1.4
栃木県		353	18.7	317	16.8	+ 36	+ 1.9
群馬県		357	18.9	379	20.1	- 22	- 1.2
埼玉県		1,067	14.6	1,189	16.2	- 122	- 1.6
千葉県		938	15.0	923	14.8	+ 15	+ 0.2
東京都		2,120	15.0	2,193	15.5	- 73	- 0.5
神奈川県		1,231	13.3	1,342	14.5	- 111	- 1.2
新潟県		425	20.2	454	21.6	- 29	- 1.4
富山県		136	13.6	164	16.4	- 28	- 2.8
石川県		137	12.5	149	13.6	- 12	- 1.1
福井県		102	13.8	108	14.6	- 6	- 0.8
山梨県		171	21.6	174	22.0	- 3	- 0.4
長野県		319	16.1	347	17.5	- 28	- 1.4
岐阜県		277	14.5	342	17.8	- 65	- 3.3
静岡県		575	16.3	587	16.6	- 12	- 0.3
愛知県		1,189	15.9	1,201	16.1	- 12	- 0.2
三重県		259	15.1	289	16.9	- 30	- 1.8
滋賀県		234	16.7	250	17.8	- 16	- 1.1
京都府		319	12.7	352	14.0	- 33	- 1.3
大阪府		1,185	13.5	1,279	14.6	- 94	- 1.1
兵庫県		823	15.4	845	15.8	- 22	- 0.4
奈良県		216	16.8	189	14.7	+ 27	+ 2.1
和歌山県		170	19.3	159	18.1	+ 11	+ 1.2
鳥取県		57	10.7	65	12.2	- 8	- 1.5
島根県		106	16.5	111	17.3	- 5	- 0.8
岡山県		251	13.7	292	15.9	- 41	- 2.2
広島県		436	16.1	439	16.2	- 3	- 0.1
山口県		175	13.7	252	19.7	- 77	- 6.0
徳島県		106	15.5	112	16.4	- 6	- 0.9
香川県		134	14.6	165	18.0	- 31	- 3.4
愛媛県		210	16.5	222	17.4	- 12	- 0.9
高知県		107	16.3	129	19.7	- 22	- 3.4
福岡県		802	15.8	853	16.8	- 51	- 1.0
佐賀県		138	17.5	111	14.1	+ 27	+ 3.4
長崎県		198	15.8	214	17.1	- 16	- 1.3
熊本県		258	15.2	263	15.5	- 5	- 0.3
大分県		165	15.2	179	16.5	- 14	- 1.3
宮崎県		199	19.3	192	18.6	+ 7	+ 0.7
鹿児島県		244	15.9	257	16.8	- 13	- 0.9
沖縄県		207	14.1	240	16.4	- 33	- 2.3

※ 自殺者数は発見された都道府県別に計上している。

※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

※ 人口は、総務省「人口推計」の「各年10月1日現在人口」（2024年）による。

図表４－５ 都道府県別、性別、年齢階級別、職業別自殺者数及び都道府県別の原因・動機

都道府県	性別		年齢階級別										職業					原因・動機							
	男性	女性	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	有職	無職	学生・生徒等	無職者	不詳	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他		
北海道	607	259	41	115	119	138	144	111	91	107	0	374	477	44	433	15	202	373	273	135	49	25	84		
青森県	169	59	6	27	33	25	38	34	32	33	0	89	138	11	127	1	49	149	106	39	13	8	28		
岩手県	161	43	7	21	22	30	30	28	31	35	0	83	115	7	108	6	32	105	61	23	7	4	14		
宮城県	257	110	18	49	53	49	84	52	37	25	0	150	209	25	184	8	126	218	138	49	15	8	44		
秋田県	122	50	2	20	17	30	29	19	25	30	0	85	87	7	80	0	35	88	61	20	11	4	19		
山形県	105	45	6	21	13	29	22	18	17	24	0	67	82	10	72	1	28	90	36	26	5	4	10		
福島県	242	97	9	36	38	53	69	52	44	38	0	150	179	8	171	10	93	161	121	58	21	9	27		
茨城県	344	122	19	53	51	86	94	64	56	43	0	213	236	25	211	17	120	187	161	54	11	9	48		
栃木県	257	96	12	42	50	56	59	51	38	45	0	145	196	15	181	12	86	175	115	53	14	11	32		
群馬県	247	110	15	34	42	55	79	54	37	41	0	148	207	18	189	2	92	227	115	46	23	9	38		
埼玉県	731	336	52	143	129	167	219	127	106	119	5	431	609	73	536	27	108	502	126	33	27	17	34		
千葉県	650	288	39	124	114	141	207	104	108	91	10	374	551	57	494	13	202	561	255	105	37	29	77		
東京都	1,344	776	129	364	262	339	375	258	220	168	5	840	1,185	188	997	95	367	1,075	396	225	89	59	149		
神奈川県	802	429	64	178	149	172	250	144	140	134	0	474	733	80	653	24	284	941	382	177	66	51	120		
新潟県	309	116	17	40	46	57	71	54	66	73	1	175	237	21	216	13	94	197	112	48	18	7	49		
富山県	100	36	2	13	12	28	25	12	25	19	0	63	72	4	68	1	35	77	41	27	5	2	18		
石川県	90	47	6	14	19	22	24	18	18	16	0	63	71	6	65	3	14	34	22	9	4	2	3		
福井県	64	38	3	11	7	14	16	18	16	16	1	40	61	1	60	1	30	60	24	17	6	0	13		
山梨県	133	38	5	23	29	23	39	19	17	14	2	88	74	10	64	9	31	66	38	23	8	7	12		
長野県	221	98	10	46	35	43	66	30	46	43	0	140	172	15	157	7	73	195	115	60	16	9	31		
岐阜県	203	74	10	30	36	51	47	39	31	33	0	127	147	7	140	3	46	106	64	24	11	3	28		
静岡県	421	154	25	57	67	99	112	87	70	54	4	259	301	28	273	15	156	318	188	75	29	21	53		
愛知県	800	389	61	146	158	199	262	136	118	107	2	524	649	58	591	16	280	806	399	186	44	53	102		
三重県	172	87	15	35	32	40	48	24	33	31	1	102	152	15	137	5	66	157	69	43	15	11	34		
滋賀県	149	85	9	22	24	40	50	31	33	25	0	94	135	13	122	5	65	186	59	40	9	9	40		
京都府	224	95	12	43	42	50	62	33	37	40	0	121	196	27	169	2	60	185	89	44	15	15	36		
大阪府	766	419	57	144	132	198	241	132	133	148	0	436	736	72	664	13	307	1,045	347	108	70	40	112		
兵庫県	549	274	35	94	87	124	172	101	111	97	2	298	506	44	462	19	100	371	141	60	15	5	57		
奈良県	147	69	12	25	22	32	45	29	24	27	0	81	132	20	112	3	53	112	55	25	11	6	18		
和歌山県	117	53	3	19	17	33	37	21	19	21	0	84	83	5	78	3	45	99	61	30	10	1	7		
鳥取県	37	20	3	5	5	7	9	11	11	6	0	24	31	5	26	2	14	30	22	5	3	1	4		
島根県	76	30	6	8	10	16	15	11	19	21	0	32	74	7	67	0	28	61	21	16	1	4	9		
岡山県	178	73	11	21	30	40	57	33	36	22	1	106	139	8	131	6	66	105	76	26	9	2	14		
広島県	293	143	11	54	48	62	96	43	61	61	0	189	244	15	229	3	113	316	123	65	28	15	61		
山口県	123	52	8	14	17	28	33	26	27	22	0	72	99	10	89	4	44	101	40	32	11	9	11		
徳島県	74	32	5	7	11	21	15	15	16	16	0	45	58	5	53	3	18	43	20	6	4	1	5		
香川県	88	46	4	10	15	19	27	21	15	23	0	53	80	4	76	1	43	93	32	10	7	3	17		
愛媛県	149	61	9	21	15	33	44	31	33	22	2	88	115	10	105	7	49	104	55	24	8	3	17		
高知県	65	42	5	19	12	12	15	22	11	11	0	36	71	9	62	0	31	62	34	7	5	6	15		
福岡県	559	243	35	108	126	111	130	92	109	89	2	325	472	41	431	5	213	759	399	152	62	21	130		
佐賀県	88	50	2	15	12	15	34	24	17	19	0	63	75	4	71	0	23	79	52	17	6	2	10		
長崎県	146	52	5	17	25	28	41	23	31	28	0	76	121	8	113	1	36	118	48	24	6	1	40		
熊本県	200	58	5	32	29	37	59	33	36	27	0	125	130	11	119	3	51	128	75	44	10	5	13		
大分県	127	38	7	24	10	34	27	24	24	15	0	69	92	12	80	4	44	62	54	24	13	6	14		
宮崎県	139	60	4	14	23	26	32	28	36	36	0	80	118	4	114	1	43	113	53	18	4	1	16		
鹿児島県	183	61	4	22	31	28	44	36	52	26	1	93	143	7	136	8	48	153	53	34	13	4	24		
沖縄県	148	59	5	32	17	28	49	33	24	19	0	81	125	8	117	1	58	162	60	24	11	2	27		

※ 自殺者数は発見された都道府県別に計上している。

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考え得る場合も含め、自殺者１人につき４つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

図表４－６ 都道府県別、月別自殺者数

都道府県	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	866	71	69	59	81	80	78	69	79	86	79	64	51
青森県	228	11	17	19	35	27	25	23	14	11	15	16	15
岩手県	204	17	15	19	24	23	12	17	15	15	24	13	10
宮城県	367	30	26	41	28	36	31	28	29	33	28	26	31
秋田県	172	16	15	15	11	20	20	10	14	9	17	15	10
山形県	150	14	11	12	16	12	11	4	8	13	23	14	12
福島県	339	33	29	28	24	26	32	31	27	33	21	29	26
茨城県	466	38	27	49	39	56	38	43	36	38	36	33	33
栃木県	353	39	29	25	36	39	26	28	22	31	25	28	25
群馬県	357	28	17	29	48	30	29	29	26	31	26	36	28
埼玉県	1,067	100	82	101	84	95	100	91	78	90	83	74	89
千葉県	938	73	92	77	74	81	91	77	83	76	67	71	76
東京都	2,120	196	150	187	192	194	186	182	157	189	170	156	161
神奈川県	1,231	105	107	112	117	113	106	91	92	97	108	103	80
新潟県	425	44	31	41	54	43	39	26	29	34	39	28	17
富山県	136	15	12	11	12	14	11	6	15	10	14	5	11
石川県	137	13	6	9	14	14	10	18	4	9	18	12	10
福井県	102	8	6	3	12	7	12	2	8	14	9	13	8
山梨県	171	16	10	12	16	14	14	23	10	13	16	18	9
長野県	319	21	21	32	20	21	27	36	27	28	27	23	36
岐阜県	277	21	15	27	23	28	23	25	24	19	30	18	24
静岡県	575	48	58	47	57	55	47	37	42	59	37	44	44
愛知県	1,189	94	84	90	99	99	132	103	91	95	103	103	96
三重県	259	24	13	32	20	23	18	23	22	25	24	16	19
滋賀県	234	17	11	19	25	15	27	25	29	18	16	18	14
京都府	319	26	22	28	31	33	20	29	26	25	31	26	22
大阪府	1,185	97	96	110	102	112	95	106	108	113	103	84	59
兵庫県	823	69	61	78	75	73	78	57	61	69	78	75	49
奈良県	216	31	9	14	14	26	21	18	15	19	13	16	20
和歌山県	170	10	11	15	13	16	17	21	18	16	12	8	13
鳥取県	57	6	8	6	6	1	10	7	4	-	6	2	1
島根県	106	4	5	5	12	17	8	11	6	11	11	10	6
岡山県	251	13	23	18	24	18	22	15	22	25	28	15	28
広島県	436	46	31	28	31	40	28	40	30	40	46	40	36
山口県	175	12	5	19	16	16	10	21	10	16	18	18	14
徳島県	106	10	12	10	7	7	11	9	6	14	7	5	8
香川県	134	8	15	11	15	10	13	10	5	15	9	10	13
愛媛県	210	22	10	11	10	18	20	20	19	20	17	22	21
高知県	107	11	10	8	6	11	7	11	9	11	10	3	10
福岡県	802	82	58	79	66	66	58	85	78	77	60	46	47
佐賀県	138	8	8	16	16	8	9	15	14	8	6	12	18
長崎県	198	12	10	22	22	22	18	14	14	21	21	11	11
熊本県	258	19	20	18	24	24	27	21	22	26	21	17	19
大分県	165	9	6	16	14	19	12	14	16	15	16	10	18
宮崎県	199	23	11	17	18	20	15	24	11	13	13	18	16
鹿児島県	244	21	16	19	23	24	25	17	28	21	18	15	17
沖縄県	207	9	15	18	23	15	17	14	19	22	21	16	18

※ 自殺者数は発見された都道府県別に計上している。

図表４－７ 東日本大震災に関連する自殺者数

１．全国合計及び男女別

(人)

	合計	男	女
令和４年	2	2	0
令和５年	4	4	0
令和６年	0	0	0
令和７年	0	0	0

２．年齢階級別

(人)

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳
令和４年	0	1	0	0	0	0	1	0	0
令和５年	0	0	0	0	1	1	1	1	0
令和６年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和７年	0	0	0	0	0	0	0	0	0

３．職業別

(人)

	有職者	無職						不詳
		学生・生徒等	無職者	主婦・主夫	失業者	年金・雇用保険等受給者	その他	
令和４年	0	0	2	0	0	1	1	0
令和５年	0	0	4	0	0	3	1	0
令和６年	0	0	0	0	0	0	0	0
令和７年	0	0	0	0	0	0	0	0

※「年金・雇用保険等受給者」は、「年金受給者（老齢・遺族給付）」、「年金受給者（障害給付）」、「雇用保険受給者」及び「生活保護受給者」。

※「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「ホームレス」、「その他の無職者（ひきこもり）」及び「その他の無職者（ひきこもり以外）」。

４．原因・動機

(件)

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他	不詳
令和４年	0	2	0	0	0	0	0	0
令和５年	2	2	1	0	0	0	0	0
令和６年	0	0	0	0	0	0	0	0
令和７年	0	0	0	0	0	0	0	0

※自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者１人につき４つまで計上可能である。

このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

５．都道府県別

(人)

	岩手県	宮城県	福島県
令和４年	1	1	0
令和５年	3	1	0
令和６年	0	0	0
令和７年	0	0	0

図表４－８ 年齢階級別自殺死亡率の年次推移

	～９歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～
平成28年	0.0	4.5	17.8	18.3	19.7	23.5	19.7	21.4	21.8
平成29年	0.0	5.0	17.6	17.9	19.4	22.8	18.8	20.2	21.1
平成30年	0.0	5.3	17.0	17.6	18.6	22.3	18.2	19.8	20.8
令和元年	0.0	5.9	16.7	17.4	18.4	21.0	17.9	18.4	19.1
令和２年	0.0	7.0	19.8	18.4	19.5	20.5	17.8	18.6	20.0
令和３年	0.0	6.8	20.7	18.4	20.0	21.2	17.3	18.4	18.5
令和４年	0.0	7.4	19.6	18.6	21.1	23.4	18.5	18.3	20.2
令和５年	0.0	7.5	19.8	19.3	21.5	23.4	18.9	17.8	18.8
令和６年	0.0	7.5	19.3	18.1	19.6	20.8	17.4	16.7	18.2
令和７年	0.0	7.8	18.9	17.4	18.6	20.3	16.1	14.5	16.8

※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

※ 人口は、総務省「人口推計」による。

- ・令和２年以前の人口：「我が国の推計人口（大正９年～平成12年）」及び「長期時系列データ（平成12年～令和２年）」
- ・令和３年から令和６年までの人口：「各年10月１日現在人口」
- ・令和７年の人口：「各月１日現在人口」（令和７年10月概算値）

図表４－10 自殺の原因・動機（大分類）の年次推移

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他
平成28年	3,337	11,014	3,522	1,978	764	319	1,148
平成29年	3,179	10,778	3,464	1,991	768	329	1,172
平成30年	3,147	10,423	3,432	2,018	715	354	1,081
令和元年	3,039	9,861	3,395	1,949	726	355	1,056
令和２年	3,128	10,195	3,216	1,918	799	405	1,221
令和３年	3,200	9,860	3,376	1,935	797	370	1,302

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他
令和４年	4,775	12,774	4,697	2,968	828	579	1,734
令和５年	4,708	12,403	5,181	2,875	877	524	1,776
令和６年	4,297	12,029	5,092	2,564	868	572	1,704
令和７年	4,201	11,355	5,387	2,390	875	524	1,764

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機について、令和３年以前は、遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者１人につき３つまで計上可能としていたが、令和４年以降は、家族等の証言から考え得る場合も含め、自殺者１人につき４つまで計上可能としている。

図表４－９ 職業別自殺者数の年次推移

	有職者	学生・生徒等	無職者	不詳
平成28年	7,862	791	12,874	370
平成29年	7,877	817	12,280	347
平成30年	7,930	812	11,776	322
令和元年	7,612	888	11,345	324
令和２年	8,008	1,039	11,718	316
令和３年	7,990	1,031	11,639	347
令和４年	8,576	1,063	11,775	467
令和５年	8,858	1,019	11,466	494
令和６年	8,092	1,077	10,800	351
令和７年	7,875	1,082	9,833	398

図表 4-11 自殺者数及び自殺死亡率の年次推移

区分 年次別	自殺者			自殺死亡率		
	総数	男性	女性	総数	男性	女性
昭和53年	20,788	12,859	7,929	18.0	22.7	13.6
昭和54年	21,503	13,386	8,117	18.5	23.4	13.8
昭和55年	21,048	13,155	7,893	18.0	22.8	13.3
昭和56年	20,434	12,942	7,492	17.3	22.3	12.5
昭和57年	21,228	13,654	7,574	17.9	23.4	12.6
昭和58年	25,202	17,116	8,086	21.1	29.1	13.3
昭和59年	24,596	16,508	8,088	20.4	27.9	13.2
昭和60年	23,599	15,624	7,975	19.5	26.3	13.0
昭和61年	25,524	16,497	9,027	21.0	27.6	14.6
昭和62年	24,460	15,802	8,658	20.0	26.3	13.9
昭和63年	23,742	14,934	8,808	19.3	24.8	14.1
平成元年	22,436	13,818	8,618	18.2	22.8	13.7
平成2年	21,346	13,102	8,244	17.3	21.6	13.1
平成3年	21,084	13,242	7,842	17.0	21.7	12.4
平成4年	22,104	14,296	7,808	17.7	23.4	12.3
平成5年	21,851	14,468	7,383	17.5	23.6	11.6
平成6年	21,679	14,560	7,119	17.3	23.7	11.2
平成7年	22,445	14,874	7,571	17.9	24.2	11.8
平成8年	23,104	15,393	7,711	18.4	24.9	12.0
平成9年	24,391	16,416	7,975	19.3	26.6	12.4
平成10年	32,863	23,013	9,850	26.0	37.1	15.3
平成11年	33,048	23,512	9,536	26.1	37.9	14.8
平成12年	31,957	22,727	9,230	25.2	36.6	14.2
平成13年	31,042	22,144	8,898	24.4	35.6	13.7
平成14年	32,143	23,080	9,063	25.2	37.0	13.9
平成15年	34,427	24,963	9,464	27.0	40.0	14.5
平成16年	32,325	23,272	9,053	25.3	37.3	13.8
平成17年	32,552	23,540	9,012	25.5	37.8	13.8
平成18年	32,155	22,813	9,342	25.1	36.6	14.3
平成19年	33,093	23,478	9,615	25.8	37.6	14.7
平成20年	32,249	22,831	9,418	25.2	36.6	14.3
平成21年	32,845	23,472	9,373	25.7	37.6	14.3
平成22年	31,690	22,283	9,407	24.7	35.8	14.3
平成23年	30,651	20,955	9,696	24.0	33.7	14.8
平成24年	27,858	19,273	8,585	21.8	31.0	13.1
平成25年	27,283	18,787	8,496	21.4	30.3	13.0
平成26年	25,427	17,386	8,041	20.0	28.1	12.3
平成27年	24,025	16,681	7,344	18.9	27.0	11.3
平成28年	21,897	15,121	6,776	17.2	24.5	10.4
平成29年	21,321	14,826	6,495	16.8	24.0	10.0
平成30年	20,840	14,290	6,550	16.4	23.2	10.1
令和元年	20,169	14,078	6,091	15.9	22.9	9.4
令和2年	21,081	14,055	7,026	16.7	22.9	10.8
令和3年	21,007	13,939	7,068	16.7	22.8	11.0
令和4年	21,881	14,746	7,135	17.5	24.3	11.1
令和5年	21,837	14,862	6,975	17.6	24.6	10.9
令和6年	20,320	13,801	6,519	16.4	22.9	10.3
令和7年	19,188	13,176	6,012	15.6	22.0	9.5

※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

※ 人口は、総務省「人口推計」による。
・令和2年以前の人口：「我が国の推計人口（大正9年～平成12年）」及び「長期時系列データ（平成12年～令和2年）」
・令和3年から令和6年までの人口：「各年10月1日現在人口」
・令和7年の人口：「各月1日現在人口」（令和7年10月概算値）

図表 4－12 年齢階級別自殺者数の年次推移

	～ 9 歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不 詳	合 計
昭和53年		866	3, 741	3, 597	3, 641	2, 753			6, 024	166	20, 788
昭和54年		919	3, 654	3, 808	3, 796	2, 977			6, 163	186	21, 503
昭和55年		678	3, 261	3, 791	3, 911	3, 138			6, 166	103	21, 048
昭和56年		620	2, 777	3, 653	3, 996	3, 304			5, 985	99	20, 434
昭和57年		599	2, 832	3, 787	4, 284	3, 616			6, 025	85	21, 228
昭和58年		657	3, 050	4, 099	5, 460	4, 846			7, 004	86	25, 202
昭和59年		572	2, 737	3, 855	5, 290	4, 912			7, 147	83	24, 596
昭和60年		557	2, 548	3, 519	4, 936	4, 815			7, 143	81	23, 599
昭和61年		802	2, 824	3, 687	4, 948	5, 385			7, 794	84	25, 524
昭和62年		577	2, 588	3, 447	4, 696	5, 129			7, 943	80	24, 460
昭和63年		603	2, 479	3, 180	4, 459	4, 886			8, 044	91	23, 742
平成元年		534	2, 357	2, 865	4, 202	4, 296			8, 075	107	22, 436
平成 2 年		467	2, 226	2, 543	3, 982	4, 176			7, 853	99	21, 346
平成 3 年		454	2, 215	2, 391	3, 953	4, 423			7, 576	72	21, 084
平成 4 年		524	2, 313	2, 391	4, 186	4, 708			7, 912	70	22, 104
平成 5 年		446	2, 251	2, 473	4, 146	4, 846			7, 525	164	21, 851
平成 6 年		580	2, 494	2, 410	3, 806	4, 732			7, 438	219	21, 679
平成 7 年		515	2, 509	2, 467	3, 999	5, 031			7, 739	185	22, 445
平成 8 年		492	2, 457	2, 501	4, 147	5, 013			8, 244	250	23, 104
平成 9 年		469	2, 534	2, 767	4, 200	5, 422			8, 747	252	24, 391
平成10年		720	3, 472	3, 614	5, 359	7, 898			11, 494	306	32, 863
平成11年		674	3, 475	3, 797	5, 363	8, 288			11, 123	328	33, 048
平成12年		598	3, 301	3, 685	4, 818	8, 245			10, 997	313	31, 957
平成13年		586	3, 095	3, 622	4, 643	7, 883			10, 891	322	31, 042
平成14年		502	3, 018	3, 935	4, 813	8, 462			11, 119	294	32, 143
平成15年		613	3, 353	4, 603	5, 419	8, 614			11, 529	296	34, 427
平成16年		589	3, 247	4, 333	5, 102	7, 772			10, 994	288	32, 325
平成17年		608	3, 409	4, 606	5, 208	7, 586			10, 894	241	32, 552
平成18年		623	3, 395	4, 497	5, 008	7, 246			11, 120	266	32, 155
平成19年		548	3, 309	4, 767	5, 096	7, 046	5, 710	3, 909	2, 488	220	33, 093
平成20年		611	3, 438	4, 850	4, 970	6, 363	5, 735	3, 697	2, 361	224	32, 249
平成21年	0	565	3, 470	4, 794	5, 261	6, 491	5, 958	3, 671	2, 405	230	32, 845
平成22年	1	551	3, 240	4, 596	5, 165	5, 959	5, 908	3, 673	2, 401	196	31, 690
平成23年	2	620	3, 304	4, 455	5, 053	5, 375	5, 547	3, 685	2, 429	181	30, 651
平成24年	1	586	3, 000	3, 781	4, 616	4, 668	4, 976	3, 661	2, 411	158	27, 858
平成25年	2	545	2, 801	3, 705	4, 589	4, 484	4, 716	3, 785	2, 533	123	27, 283
平成26年	2	536	2, 684	3, 413	4, 234	4, 181	4, 325	3, 508	2, 457	87	25, 427
平成27年	1	553	2, 352	3, 087	4, 069	3, 979	3, 973	3, 451	2, 459	101	24, 025
平成28年	1	519	2, 235	2, 824	3, 739	3, 631	3, 626	2, 983	2, 262	77	21, 897
平成29年	0	567	2, 213	2, 703	3, 668	3, 593	3, 339	2, 926	2, 256	56	21, 321
平成30年	0	599	2, 152	2, 597	3, 498	3, 575	3, 079	2, 998	2, 290	52	20, 840
令和元年	0	659	2, 117	2, 526	3, 426	3, 435	2, 902	2, 917	2, 134	53	20, 169
令和 2 年	0	777	2, 521	2, 610	3, 568	3, 425	2, 795	3, 026	2, 305	54	21, 081
令和 3 年	1	749	2, 611	2, 554	3, 575	3, 618	2, 637	3, 009	2, 214	39	21, 007
令和 4 年	2	796	2, 483	2, 545	3, 665	4, 093	2, 765	2, 994	2, 490	48	21, 881
令和 5 年	0	810	2, 521	2, 587	3, 625	4, 194	2, 798	2, 901	2, 370	31	21, 837
令和 6 年	1	799	2, 465	2, 399	3, 214	3, 799	2, 584	2, 685	2, 346	28	20, 320
令和 7 年	1	829	2, 412	2, 293	2, 968	3, 743	2, 406	2, 337	2, 160	39	19, 188

図表 4－13 職業別自殺者数

	総数		
	男性	女性	
自殺者	19,188	13,176	6,012
有職者	7,875	6,266	1,609
管理的職業従事者	1,607	1,461	146
議員・知事・課長以上の公務員	24	22	2
会社・公団等の役員	267	236	31
会社・公団等の部・課長	84	83	1
小売店自営者	78	72	6
不動産業自営者	42	32	10
飲食店自営者	133	110	23
農林漁業自営者	177	162	15
製造業自営者	50	46	4
土木・建築業自営者	303	299	4
その他の自営者	449	399	50
専門的・技術的職業従事者	924	634	290
研究者	19	15	4
情報処理・通信技術者	94	82	12
医師	43	35	8
歯科医師	23	19	4
獣医師	1	1	0
薬剤師	19	14	5
保健師	2	0	2
助産師	0	0	0
看護師(准看護師を含む)	99	26	73
その他の保健医療従事者	102	50	52
社会福祉専門職業従事者	41	20	21
弁護士	8	8	0
公認会計士	6	5	1
税理士	9	6	3
デイトレーダー・FXトレーダー	10	9	1
小中高等学校教員	65	48	17
特別支援学校教員	5	5	0
大学教員	21	16	5
その他の教員	37	23	14
著述家	2	1	1
記者・編集者	6	6	0
美術家・デザイナー・写真家・映像撮影者	21	11	10
芸能人	8	3	5
プロスポーツ選手	1	1	0
その他の専門的・技術的職業従事者	282	230	52
事務従事者			
事務員	522	269	253
販売従事者	596	436	160
販売店員	284	173	111
露店・行商・廃品回収	10	9	1
営業職業従事者	179	166	13
その他の販売従事者	123	88	35
サービス職業従事者	991	563	428
介護サービス職業従事者	147	83	64
美容師・理容師	49	30	19
調理人・バーテンダー	35	29	6
飲食店店員	220	116	104
ホステス・ホスト	50	7	43
遊技場等店員	30	21	9
その他のサービス職業従事者	460	277	183
保安職業従事者	208	200	8
自衛官	24	23	1
警察官・海上保安官・看守・消防員等	85	81	4
その他の保安職業従事者	99	96	3

	総数		
	男性	女性	
農林漁業従事者			
農林漁業従事者	140	123	17
生産工程従事者	888	788	100
輸送・精密機械工	93	86	7
機械工(輸送・精密を除く)	170	161	9
金属加工工	147	143	4
食品・衣料品製造工	116	84	32
その他の生産工程従事者	362	314	48
輸送・機械運転従事者	309	296	13
自動車運転従事者	178	173	5
その他の輸送従事者	112	105	7
機械運転従事者	19	18	1
建設・採掘従事者	703	698	5
建設職人・配管工	274	274	0
土木建設労務作業者	330	325	5
電気工事従事者	95	95	0
採掘従事者	4	4	0
通信・運搬・清掃・包装等従事者	474	396	78
通信従事者	37	31	6
運搬従事者	165	157	8
清掃従事者	113	78	35
包装従事者	15	8	7
その他の運搬・清掃・包装等従事者	144	122	22
その他			
その他	513	402	111
学生・生徒等	1,082	577	505
未就学児	0	0	0
小学生	10	4	6
中学生	172	77	95
高校生(全日制)	219	124	95
高校生(定時制・通信制)	123	46	77
高校生(特別支援学校)	6	2	4
高校生(その他・不詳)	8	5	3
大学生(学部)	388	233	155
大学生(夜間学部)	2	0	2
大学生(その他・不詳)	34	20	14
予備校生	10	6	4
専修学校生等(予備校生を除く)	110	60	50
無職者	9,833	6,033	3,800
主婦	681	0	681
主夫	11	11	0
失業者(離職後3か月未満)	341	266	75
失業者(離職後3か月以上)	519	411	108
失業者(離職時期不詳)	159	126	33
利子・配当・家賃等生活者	53	38	15
年金受給者(老齢・遺族給付)	3,671	2,320	1,351
年金受給者(障害給付)	478	266	212
雇用保険受給者	32	24	8
生活保護受給者	778	522	256
ホームレス	21	21	0
その他の無職者(ひきこもり)	941	643	298
その他の無職者(ひきこもり以外)	2,148	1,385	763
不詳			
不詳	398	300	98